

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス・相談支援窓口Thank you		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 5日		2024年 11月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24 (回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2024年 11月 5日		2024年 11月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご両親ともにお仕事をされているお子様もご利用がしやすいよう、送迎をご用意している。	送迎を必要としないご家庭のお子さまは保護者送迎をお願いし、特性や相性も加味してお子様を中心としたクラスの設定を実施している	施設が入っているビル主催のイベントに出店したり、地域のスーパーにお買い物に行き、生活にそくした学習方法を取り入れたり、タブレットを使った学習を予定している
2	保育園での保育士経験や小中学校での教師経験を持つものなど、多様な経験を持った職員がそろっている	活動内容は事前にテーマを掲げ、個別支援計画内容に沿ったプログラムを組んでおります。 お子さまの様子や保護者様とのアセスメントで頂いた情報を組み込み、療育内容にすぐりこんでいます。 個別・集団と曜日などで分けることなく、組み合わせやお子さまの様に合わせて支援内容を組み立てている。	保育所等訪問事業も必要とされる保護者様には不足なくご案内できるよう、職員の育成に力を入れていく。 また新たに言語聴覚士もチームに入る事が決定している
3	性被害、虐待防止にいち早く取り組み、死角となる個室には防犯カメラを設置している。	虐待防止に社を挙げて取り組んでおり、他事業部の事例も共有し、様々な角度から虐待防止に取り組んでいる。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎を設けていることから煩雑な事務作業やスタッフの動きがある	下校時間に左右される為付帯業務が多く、煩雑になる事が多い	送迎組み等をできる職員の人数を増やす 送迎専用のドライバーを用意する
2	男性スタッフがいないので、高学年の活発なお子様への対応がしきれない面がある	男性スタッフの確保が難しい	夏休み限定で働いてもらえる大学生のスポット雇用など
3	身体を動かす機会が少ない	施設には屋上等の広場しかない為、広い場所で身体を動かすには外出が必要となる	外出をするためのステップを設け、(ルールの徹底、職員側のリスク想定、子どもの様子や特性の見極め)外出する機会を増やし、今後はお出かけや公園などの外出を増やす